



令和5年10月11日

令和5年度第1回高等学校卒業程度認定試験実施結果

令和5年度第1回高等学校卒業程度認定試験（以下「高卒認定試験」という。）を8月3日（木）・4日（金）の2日間実施しました。

また、台風6号の影響により、やむを得ず受験できなかった方を対象とした再試験を、8月24日（木）に実施しました。

受験者数は8,290人（前年度比154人減）、高卒認定試験合格者数（全ての科目に合格し、大学入学資格を取得した者をいう。）は3,948人（前年度比152人増）でした。

なお、高卒認定試験合格者に対しては合格証書を、一部科目合格者に対しては科目合格通知書を文部科学省から送付しています。

出願者、受験者及び合格者の状況等は以下のとおりです。

出願者、受験者及び合格者の状況

(単位：人)

		出願者	受験者	高卒認定試験合格者
令和4年度	第1回	9,828	8,444	3,796
	第2回	9,825	8,710	4,165
	計	19,653	17,154	7,961
令和5年度	第1回	9,533	8,290	3,948

<担当> 総合教育政策局生涯学習推進課
課長補佐 市川（内線 3721）
認定試験第二係長 谷山（内線 2643）
電話：03-5253-4111（代表）
03-6734-3267（直通）

1 高卒認定試験の1以上の科目に合格した者の内訳

年度	受験者数 人	1以上の科目に合格した者					
		高卒認定試験合格者 (大学入学資格取得者)		高卒認定試験合格者以外 の一部科目合格者			
		人	%	人	%	人	%
R4	17,154	15,905	92.7%	7,961	46.4%	7,944	46.3%
R4第1回	8,444	7,764	91.9%	3,796	45.0%	3,968	47.0%
R4第2回	8,710	8,141	93.5%	4,165	47.8%	3,976	45.6%
R5	8,290	7,580	91.4%	3,948	47.6%	3,632	43.8%
R5第1回	8,290	7,580	91.4%	3,948	47.6%	3,632	43.8%

2 高卒認定試験合格者の最終学歴別状況

年度	中学校卒業		高校中退		全日制高校 在学		定時制・通信制 高校在学		高専中退		その他		計 人
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	
H30	895	9.7	5,113	55.4	1,711	18.5	839	9.1	178	1.9	488	5.3	9,224
R1	903	10.1	4,900	54.9	1,643	18.4	776	8.7	181	2.0	528	5.9	8,931
R2	797	10.4	4,253	55.4	1,272	16.6	726	9.5	153	2.0	480	6.2	7,681
R3	783	9.7	4,266	52.7	1,692	20.9	743	9.2	108	1.3	505	6.2	8,097
R4	851	10.7	4,026	50.6	1,841	23.1	691	8.7	104	1.3	448	5.6	7,961
R4第1回	440	11.6	2,175	57.3	568	15.0	323	8.5	58	1.5	232	6.1	3,796
R4第2回	411	9.9	1,851	44.4	1,273	30.6	368	8.8	46	1.1	216	5.2	4,165
R5	387	9.8	2,271	57.5	574	14.5	369	9.3	80	2.0	267	6.8	3,948
R5第1回	387	9.8	2,271	57.5	574	14.5	369	9.3	80	2.0	267	6.8	3,948

3 受験者・合格者の年齢別内訳(令和5年度第1回)

年齢	受験者数 (最高年齢86歳)		合格者数 (最高年齢86歳)	
	人	%	人	%
16歳～18歳	3,756人	45.3%	2,023人	51.2%
19歳～20歳	1,566人	18.9%	749人	19.0%
21歳～25歳	924人	11.1%	404人	10.2%
26歳～30歳	487人	5.9%	193人	4.9%
31歳～40歳	858人	10.3%	330人	8.4%
41歳～50歳	472人	5.7%	188人	4.8%
51歳～60歳	182人	2.2%	52人	1.3%
61歳以上	45人	0.5%	9人	0.2%
計	8,290人		3,948人	

(参考)合格者の平均年齢及び最高年齢推移

年度	平均年齢	最高年齢
H30第1回	22.2	70
H30第2回	22.2	77
R1第1回	22.4	74
R1第2回	22.2	72
R2第1回	22.3	73
R2第2回	22.9	72
R3第1回	22.6	74
R3第2回	22.1	74
R4第1回	22.4	76
R4第2回	22.2	80
R5第1回	22.3	86

- (注) 1. 年齢は年度末におけるもの。
 2. 合格者には18歳未満の者が含まれるが、合格者となるのは18歳の誕生日の翌日からである。
 3. 割合は四捨五入により算出しているため合計が100%にならない場合がある。

4 高卒認定試験の受験地別受験状況(令和5年度第1回)

都道府県名	出願者	受験者	高卒認定試験合格者
北海道	380	337	179
青森県	48	39	25
岩手県	59	52	24
宮城県	155	133	61
秋田県	72	62	25
山形県	61	58	37
福島県	58	48	28
茨城県	120	107	40
栃木県	126	108	41
群馬県	144	126	65
埼玉県	351	308	125
千葉県	357	301	145
東京都	1,733	1,460	781
神奈川県	648	546	255
新潟県	102	79	41
富山県	117	99	52
石川県	61	53	26
福井県	40	34	17
山梨県	44	40	20
長野県	87	75	43
岐阜県	91	76	38
静岡県	207	183	88
愛知県	560	506	245
三重県	98	82	38
滋賀県	122	116	29
京都府	254	229	106
大阪府	742	633	299
兵庫県	519	458	182
奈良県	141	120	56
和歌山県	83	72	34
鳥取県	24	24	11
島根県	41	35	18
岡山県	104	89	45
広島県	171	144	68
山口県	49	42	18
徳島県	58	49	10
香川県	61	57	33
愛媛県	82	73	43
高知県	80	74	33
福岡県	337	292	137
佐賀県	65	53	23
長崎県	60	50	26
熊本県	79	72	44
大分県	75	69	31
宮崎県	59	53	24
鹿児島県	90	82	42
沖縄県	124	104	32
矯正施設	394	388	165
合計	9,533	8,290	3,948

5 高卒認定試験の受験状況の推移

年度	出願者	受験者	高卒認定試験合格者	一部科目合格者
S26 ※1	8,106	6,029	338	3,015
S30	5,900	4,695	689	2,990
S40	3,021	2,169	393	1,528
S50	3,773	3,141	1,426	1,670
S60	8,657	7,406	2,089	4,836
S61 ※2	11,232	8,809	3,593	5,352
H1	16,726	14,560	4,340	8,694
H6 ※3	20,016	17,670	5,810	10,157
H11 ※4	20,121	17,900	10,332	8,365
H12 ※5	21,288	21,288	9,491	9,796
H13 ※6	35,629	32,460	14,003	16,880
H17 ※7	26,631	23,784	9,742	12,770
H19 ※8	31,796	28,317	12,269	14,142
H21	33,461	29,967	12,307	16,255
H27	26,260	23,170	10,755	11,392
H28	25,535	22,539	10,185	10,986
H29	24,713	21,744	10,451	10,195
H30	24,151	21,220	10,177	9,782
R1	22,474	19,853	9,834	9,099
R2	18,825	16,654	8,443	8,095
R3	20,215	17,704	8,818	8,133
R4	19,653	17,154	8,609	7,944
R5第1回	9,533	8,290	3,948	3,632

- ※1 昭和26年度に現在の「高等学校卒業程度認定試験」の前身である「大学入学資格検定」制度を創設。
- ※2 必ず受検しなければならない科目から「体育」及び「保健」を削除する等の改正を行い、昭和61年度から実施。
- ※3 平成6年度から、技能審査（実用英語技能検定等）の合格者について相当する受検科目の免除を実施。
- ※4 平成11年度から、全日制高校又は高等専門学校の中退予定者についても出願受付を拡大（ただし、試験日前日までに退学していることが条件）。
- ※5 平成12年度から、インターナショナルスクール・外国人学校等の卒業者及び義務教育未修了者にも受検資格を拡大。
- ※6 平成13年度から試験を年2回実施。さらに、合格に必要な科目数を精選（11又は12→9又は10）するとともに、実施期間の短縮を実施（4日間→2日間）。
- ※7 中央教育委審議会答申「大学入学資格検定の見直しについて」を受けて、「高等学校卒業程度認定試験」制度を創設。満16歳以上の方に受験資格を付与するとともに、高校在籍者等にも受験資格を拡大。また、合格に必要な科目数を8又は9科目に改正。
- ※8 法務省と連携し、矯正施設内の受験希望者に対して当該施設内での試験を実施。

（注）令和4年度以前の合格者数は、一部科目合格後、高校等において修得した単位等をもって当該年度中に追加合格した者を含む人数である。